

平成 25 年度 病院経営局 運営方針

I 基本目標

第2次横浜市立病院中期経営プラン（24～26年度）の2年目として、ステップアップ！

- 1 市民病院：再整備に向けた第一歩を踏み出す
- 2 脳血管医療センター：経営改善の成果を示す
- 3 みなと赤十字病院：拡充した医療機能を発揮する

～全職員の英知を結集し「医療機能の充実」、「地域医療の質の向上」、「健全な経営」に取り組み、市立病院としてのプレゼンスを高めます～

II 目標達成に向けた施策

1 市民から必要とされる医療機能を充実します。

① 市民病院

- ・ 「災害時医療」の充実のため DMAT の取得や、「周産期医療」の充実のため NICU の拡充を行うとともに、急性期医療を担う病院として救急患者の受入れ拡大を行います。また、がん検診センターは、市民から選択される検診機関を目指して改革に取り組みます。
- ・ 新しい市民病院を目指して、再整備のための医療機能等に係る基本計画を策定します。

② 脳血管医療センター

- ・ 「脳卒中・神経疾患」「脊椎脊髄疾患」の「疾患別センター」を効果的に運用し、集学的医療の充実を図るとともに、より幅広い疾患に対するリハビリテーションに取り組みます。

③ みなと赤十字病院

- ・ 津波対策工事の実施による災害拠点病院としての機能確保や、分娩件数の増加に取り組みます。

2 地域医療の質を向上します。

① 市民病院

- ・ がん検診や生活習慣病等をテーマにした市民公開講座や、地域の感染症対応・感染管理向上のための地域医療機関への研修・コンサルテーションを実施します。

② 脳血管医療センター

- ・ 健康福祉局・消防局と協力して全市的な脳卒中予防事業を行うなど、より効果的な啓発活動を実施します。

③ みなと赤十字病院

- ・ 手術の模擬実習等が可能な研修施設(みなとスキルラボ)について、地域の医療従事者も利用できるようにします。
- ・ 区と連携した防災訓練などを行い、地域連携に積極的に取り組みます。

④ 3 病院共通

- ・ 医師臨床研修の充実や看護実習生受入れの拡大等により、地域医療に従事する人材の育成に取り組みます。

3 健全な経営を実現します。

① 市民病院

- ・ 医療機能の向上を図り、より高度な医療を提供することで、再整備に向け安定的な経営基盤の確立を図ります。
- ・ 病床利用率の向上に向けて、各部門で医療資源を最大限に活用し収益を確保していきます。

② 脳血管医療センター

- ・ 医師・看護師等、医療人材の確保に努めるとともに、患者確保に向けた各種の取組を進めることで、経常収支の改善を図ります。

III 目標達成に向けた組織運営 ～3つのチャレンジ～

1 チーム力を磨き上げ、「医療の質」と「満足度」を向上！

① チーム医療の推進

- ア 「消化器病センター」、「炎症性腸疾患 (IBD)センター」の運用 (市民病院)
- イ 「脳卒中・神経疾患」「脊椎脊髄疾患」の「疾患別センター」の開設・運用 (再掲) (脳血管医療センター)

② 医師・看護師の確保・育成

医師の体制整備のほか、専門医の養成を行うとともに、看護師キャリア支援室が中心となって看護職員を確保・育成します。

③ 患者満足度、職員満足度の向上

満足度調査を活用して患者から選ばれる病院となるための情報発信を充実するとともに、職員がやりがいを持って働ける職場づくりに取り組みます。

2 地域の医療機関との連携推進！

① 地域医療機関との連携

地域の医療機関との間で、交流会等の地域連携に関する研修を実施するほか、地域連携会議の開催等に取り組みます。

② 地域医療機関の支援

地域の医療機関に対する院内研修の拡大や講師派遣等により、教育・研修スキルを提供します。

さらに、高度医療機器の共同利用の拡大を図ります。

3 全職員の経営マインドアップ！

① 職員意識の高揚

責任職が率先して、職員一人ひとりの経営マインドや患者・市民に対するホスピタリティの向上に取り組みます。

② マネジメントサイクルの迅速・確実化

課題認識から対策の検討、実施に至るまでのマネジメントサイクルを確立し、スピード感を持って確実に行動へと移していきます。

③ 組織風土の醸成

目標や課題を職員に伝わるまで伝えられることを目指します。その上で、職場を越えた話し合いや、課題・業務の改善に関するプロジェクトなども積極的に展開し、業務の効率化を図るとともに職員自らが考え実践する風土を醸成します。

1 市民から必要とされる医療機能の充実

【主な事業・取組】

【内容】24年度実績⇒25年度目標

(1) 市民病院

- 神奈川 DMAT の取得
- NICU の拡充
- 手術件数の増加
- 救急受診患者受入件数
- がん検診受診者数

—	⇒	取得
3床	⇒	6床
5,114件	⇒	5,500件
19,196件	⇒	20,000件
33,484人	⇒	37,850人

(2) 脳血管医療センター

- 「脳卒中・神経疾患センター」「脊椎脊髄疾患センター」の設置
- 回復期リハビリテーション病棟の増床
- 全床稼働の実現
- 救急車受入件数の増加

—	⇒	設置
91床	⇒	102床
251床稼働	⇒	300床稼働
926件	⇒	1,000件以上

(3) みなと赤十字病院

- 津波対策工事の実施（防水扉等の設置）

検討	⇒	設置
----	---	----

2 地域医療の質の向上

【主な事業・取組】

【内容】24年度実績⇒25年度目標

(1) 市民病院

- 感染症・感染管理に関する地域医療機関対象研修の継続実施
- 感染管理地域連携コンサルテーション対象医療機関の拡大

年4回	⇒	年4回
5か所	⇒	6か所

(2) 脳血管医療センター

- 高度医療機器の共同利用件数の増加
- 予防事業参加者数の増加

259件	⇒	450件
3,788人	⇒	4,000人

(3) みなと赤十字病院

- みなとスキルラボの共同利用

設置	⇒	利用開始
----	---	------

3 健全な経営

【主な事業・取組】

【内容】24年度実績⇒25年度目標

(1) 市民病院

- 一般病床利用率の向上
- 入院診療単価の向上
- 病院職員給与費対医業収益比率の抑制

87.0% *	⇒	90.0%
62,659円*	⇒	64,000円
57.3% *	⇒	55.0%

(2) 脳血管医療センター

- 病床利用率の向上
- 入院診療単価の向上
- 病院職員給与費対医業収益比率の抑制

66.3% *	⇒	85.0%
43,801円*	⇒	45,500円
88.7% *	⇒	73.9%

※ *は見込数値

4 目標達成に向けた組織運営

【主な事業・取組】

【内容】24年度実績⇒25年度目標

(1) 市民病院

- 患者満足度の向上 (入院)
- 患者満足度の向上 (外来)
- 職員満足度の向上

89.2%	⇒	90.0%
84.3%	⇒	85.0%
42.0%	⇒	50.0%

(2) 脳血管医療センター

- 患者満足度の向上
- 職員満足度の向上

89.4%	⇒	92.0%以上
51.6%	⇒	54.6%以上